

多数国間投資保証機関（MIGA）が JOI特別会員に入会

2月、世界銀行グループの多数国間投資保証機関（MIGA）がJOIの特別会員に入会しました。

世界銀行グループを構成する5つの機関のうち、多数国間投資保証機関（MIGA）は民間企業による新興国・発展途上国への対外直接投資（FDI）を促進するための投資保証を提供しています。特に、配当や融資の返済金の兌換停止と送金制限、国有化・収用などで事業継続を困難とする政策導入、戦争・内乱等による資産の破壊や事業の中断、政府の契約不履行等のリスクに対し、国際金融機関として保証を提供することで投資支援をしています。また2011年以降は、民間金融機関による発展途上国政府向け融資の債務不履行保証を提供するとともに、2013年より、一部の国営企業にも債務不履行の保証を行うなど、支援の幅を拡大しています。

途上国における貧困の撲滅と経済の発展においては、公的な支援だけでは足りず民間資金と技術を動員することが必要不可欠であり、世界銀行グループでは民間海外投融資案件の支援に注力しています。1月31日に国際協力銀行とJOIが共催した「海外投資セミナー2023：わが国の海外直接投資動向」にも高橋奨駐日代表にご登壇いただき、日系企業との協業に注目が集まるなか、今後のJOI会員企業との連携が大変期待されます。MIGAにより適切にリスクをヘッジすることは、日系企業の皆様の事業進出・拡大の一助になるでしょう。ご関心のある方はJOIまでお問い合わせください。



左：MIGA高橋奨駐日代表、右：JOI常務理事 一条

スロベニア投資セミナー開催



セミナー終了後に関係者で記念撮影

3月10日、スピリットスロベニア投資促進庁、在日スロベニア共和国大使館、Tractus Asia Limited、JOIの主催により、「スロベニア投資セミナー」を開催しました。

ヨーロッパ諸国へのアクセスが非常に便利な場所に位置しているスロベニア共和国は、アドリア海にあるコペル海の玄関口から、中欧、東欧および南東欧諸国までアクセスが可能な場所に位置しています。約210万の人口を有し、世界で8番目に安全な国であり、現在はEU第6位のGDP成長率を誇ります。OECD加盟国の中で海外直接投資に関して、3番目に制限の少ない国であり、積極的に海外からの企業投資を受け入れ、欧州をはじめ、北アフリカや中東などの事業拡大の拠点

として活用されています。近年では、グリーン・クリエイティブ・スマートのストラテジーをもとに、ジェネリックなどの医薬品、宇宙工学、ロボティクス、自動車等の輸送機械、電気・電子機器、金属加工などに力を入れています。

セミナーでは、スロベニア投資促進庁より欧州事業拠点としてのスロベニアの魅力について説明いただきました。また、関西ペイント株式会社よりスロベニアでの事業について、株式会社オーシャンブリッジよりスロベニアIT企業との協業実績について紹介いただきました。

お問い合わせは、JOI事業企画部（E-mail: bd@joi.or.jp）まで。